

草の根 通信

VOLUME

104

Kusanone Tsushin

[2020年9月発行]



第20回サンフランシスコ大会

第28回シアトル大会

第26回アトランタ大会

第26回アトランタ大会

第18回ケンタッキー大会

第20回サンフランシスコ大会

第28回シアトル大会

第20回サンフランシスコ大会

第22回ノーステキサス大会

第12回テキサス大会

第22回ノーステキサス大会

第24回サンディエゴ大会

第26回アトランタ大会

特集 万次郎の想いをのせた 新・ジャパニーズウイスキー

- ・「寄稿」ジョン万キッズ未来会への思い
- ・ジョン万次郎関連団体活動

コロナ禍のため今年フィラデルフィアで開催予定のJapanPhilly2020イベントの大きな変更に伴い、オンラインでのJapanPhilly2020 Talkをシリーズでウェビナー開催を急ピッチで準備しています。

その一つの10月開催予定でしたフィラデルフィア大会に代わり、フィラデルフィア日米協会・ローゼンバック博物館・CIE共同で『万次郎特別展』をオンラインで開催します。

1912年に文化人類学者スチュワート・キューリンによって東京の古書展で発見された『漂異紀畧(ひょういそんきりやく)』の写本がアメリカに渡り、現在はフィラデルフィアのローゼンバック博物館に収蔵されています(参照:草の根通信 Vol.102)。Liveオンラインで、フィラデルフィアの「漂異紀畧」に触れてください。

※予定変更の場合がありますので、Facebookページまたはホームページでご確認ください。<https://www.facebook.com/manjiro.grassroots/>

THE ROSENBACK



JapanPhilly2020 Talk シリーズ②
ウェビナー[万次郎 漂流,1841-2020](仮)

開催日時:

2020年10月24日(土)午前9時~10時

場所:

オンライン/英語(日本語字幕)

メインスピーカー:

Judy Guston氏(ローゼンバック博物館学芸員)

ゲストスピーカー:

平田 潔氏(CIE評議員)

万次郎の想いをのせた 新・ジャパニーズウイスキー

昨今、国際的に高い評価を受けているジャパニーズウイスキー。元来の日本の酒づくり文化をウイスキーづくりと融合させ、それが世界に認められたと言えよう。

今年4月、新たに日本を代表するフラッグシップウイスキー「富士」がキリンビールから誕生。そのラベルに、ジョン万次郎がアメリカから日本に伝えた一つでもあるアルファベットの一文字が添えられた。

キリンビールが霊峰富士山を望む富士御殿場蒸溜所でウイスキーづくりを始めて今年で47年。日本を代表する富士山の麓から、世界へ向けたウイスキーづくりをしている。その大自然の伏流水とキリンがこれまで培ってきた技術から生まれたのが「シングルグレーンウイスキー富士」だ。

ウイスキーの味わいを育てるのはその土地や風土だと言われる。富士の大自然に抱かれた富士御殿場蒸溜所の環境は、清らかさやフルーティさを含む、まろやかな味わいのウイスキーをつくっている。

「富士」は、バーボン、カナディアン、そしてスコッチの製造方法をベースにした、3種類の異なるタイプのグレーンウイスキー原酒を日本国内で製造・ブレンド。それぞれ3種類の

特長を最大限に引き出し、納得できる最高のバランスを形成するまで試行錯誤を繰り返し、富士御殿場の環境が生み出す清らかでフルーティなスタイルを実現した。



その「シングルグレーンウイスキー富士」のロゴデザインの原因に採用されたのが、『難船人帰朝記事』(東洋文庫所蔵)に記録されている、万次郎が描いた「F」の一文字。活字体をふくらとユーモアにデザインされているのが特徴的だ。

「もっと自由にウイスキーを愉しんでほしい」という想いから、「Fuji(富士)」「Freedom(自由)」「Finest(逸品)」の3つの「F」の意味を込めたロゴを決定した。その「F」の文字が、つくり手や飲み手の人たちの気持ちが集まるシンボルになるよう、遊び心

あるデザインに仕上がった。

日本が未だ鎖国中の江戸時代、漁師だった万次郎らが乗った舟が漂流し、鳥島でホイットフィールド船長に救助され、その後万次郎は自分の意思でホイットフィールド船長と共にアメリカへ渡った。

日本人として初めてアメリカで生活を送った万次郎は、10年後英語や文化を持ち帰り、日本の開国そして近代化への立役者となった。その万次郎の文字が原案となったロゴは「富士」と共に「日本から世界へ」というコンセプトに合致した。



写真提供:(公財)東洋文庫

こだわりのあるラベルやボトルには、日本を感じさせる紙質や墨書きを採用し、ボトルの下部には雲海に望むかのような富士山が決して目立つことなく、さりげなく施されている。キリンのフラッグシップウイスキーとして堂々とした佇まいで、信頼性があり、楚々として日常に寄り添えるような「日本らしい楚々とした佇まい」が表現されている。



万次郎が漂流した当時の年齢は14歳。それから帰国までの10年の間に万次郎は、アメリカで、大海原で、ウイスキーを口にしたことがあっただろうか。

アメリカから「自由」を持ち帰った万次郎を思いながら、「富士」を愉しんでもらいたい。ワイングラスで立ち上がる香りを愉しむという従来の常識を解き放った飲み方は「逸品」だ。

万次郎の故郷、高知県土佐清水市

2011年高知大会の開会式が行われ、黒潮が一番近くに接する四国最南端に位置し、自然を身近に感じられる地。今回は万次郎に縁の土佐清水市で活動するJ.M. Foundation 土佐清水をご紹介します。



中浜万次郎生家



漁船で漁場見学



漁船で漁場見学



漁船で漁場見学



避難所体験キャンプでの炊き出し



ヘチマを植える



ヘチマを植える



収穫して夕ワシをつくります



しっかりと育ったヘチマ



「寄稿」

ジョン万キッズ未来会への思い

皆さま、こんにちは。

ジョン万NHK大河ドラマ実現署名活動では、大変にお世話になっております。関東土佐清水会幹事の河野綾でございます。おかげさまで、関東で8000筆の署名を頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

関東土佐清水会は、この他にも郷土発展の為に地場産品の販促活動のお手伝いや、高知県立清水高等学校への寄付活動やジョン万ゆかりの沖縄関連団体との友好活動をしております。会としての歴史は60年程でございます。

そして今、世代交代に差し掛かりました。大先輩方が築いて下さった伝統と素晴らしい活動を引き継ぐにあたり、私達世代はかなりプレッシャーを感じました。みんなで悩み考え出した答えは先輩方に恩返しをすることでした。

先輩方に伝えましたら、「自分らに恩返しはいらん、土佐清水のこれからを考えたら次世代育成や、自分らがいたことをみんなに次の世代にしていって欲しいがや、恩は返さんでえいけん、恩送りをして欲しいがや。」とのお言葉に感銘を受けたものの、スケールの大きさに驚いていると、「心配せんたち、責任とる大人はいっぱいおる、思い切ってやったらえい。」「土佐清水の人間は広い太平洋を見ながら育ったがや、ジョン万が行った海の向こうを考えながらみんな育ったがやけん、大きい心でやったらえい。」との先輩方のお言葉を頂きました。

私達はますます悩みました。そしてこれからどうしていくか悩み続けました。考え出した答えは活動を任意団体ではなく、もっと幅広く活動するためにまた、関係省庁の事業もできるようにしたいとの思いでした。そして一般社団法人J.M. foundation土佐清水を立ち上げました。J.M.はジョン万の頭文字です。英語表記はジョン万のように世界に目を向けて、土佐清水の漢字は関東土佐清水会の伝統を引き継ぎ、漢字のままにしました。

そして先輩方からのミッションの次世代育成として活動の中に子ども会を土佐清水で昨年6月に立ち上げました。名前は【ジョン万キッズ未来会】です。2歳児から高校生が活動しております。活動内容はジョン万スピリッツを学んだり、ジョン万たち漁師が星から方角を探したように、星からアメリカや沖縄等の方角を探したり、自分たちの土佐清水を大好きであって欲しいので郷土学習や土佐清水市内ほぼ全域が足摺宇和海国立公園なので自然を守る為のエコ活動としてヘチマを育てています。秋にはヘチマ夕ワシを作る予定です。

未来の宝子どもたちの活動費は、子育てをみんなで応援しようと全額寄付金でまかなっています。今年度は、1年ほどの活動実績しかございませんが文部科学省 子どもたちの心身の健全な発達のための自然体験活動等推進プログラムに採択されました。

文部科学省企画競争に企画提案書を提出にあたり、沢山のジョン万関連団体と関わらせて頂いていることも評価されました。誠に感謝申し上げます。

これからも、沢山の皆さまの思いを大切に活動してまいります。

最後にジョン万キッズ未来会心得を記載致します。このジョン万スピリッツに皆さまはジョン万の人生のどの場面が思い浮かべられますか。

ジョン万キッズ未来会心得
強さとは自分自身に負けないこと
強さとは優しく思いやる心
強さとは利他の心で生きること

一般社団法人
J.M. foundation 土佐清水
代表理事 河野綾

ジョン万次郎関連団体活動

沖縄ジョン万次郎会より

●「豊見城市史だより」ジョン万次郎特集号

歴史研究家の粟野慎一郎氏(沖縄ジョン万次郎会賛助会員)により、『土佐人漂着日記』が翻刻・現代語訳され、豊見城市教育委員会文化課発行の『豊見城市史だより Vol.14』で公開された。『土佐人漂着日記』は、1851年万次郎らの上陸後、豊見城の高安家で過ごした半年間の様子を琉球首里王府が行政文書として琉球側が作成した万次郎滞留記録である。

※豊見城市史だよりは市のホームページよりPDF版をダウンロード可能

(https://www.city.tomigusuku.lg.jp/sp/tourism_culture/145/562/13156)

「豊見城市史だより Vol.14」未だ若干在庫あり。

ご希望の方はメールをどうぞ: nakama-gen-0208@gol.com

沖縄ジョン万次郎会事務局長 名嘉真 和彦氏 宛




●結成30周年記念事業

日程:2021年3月21日(日)
問い合わせ:沖縄ジョン万次郎会

中浜万次郎国際協会より

●万次郎忌(雑司が谷霊園墓参)

日程:11月8日(日)予定
問い合わせ:中浜万次郎国際協会
(<http://jmi.blog.jp/>)



彼女の名前はクロエ。
アジアの小さな町で暮らしています。
まだ誰にも言っていないけれど、
将来は、獣医さんになりたいそうです。

そんな女の子の毎日に、
私たちの仕事は役立っているだろうか。
三菱商事は、そんなことを考えます。
彼女の未来を考えることは、
この世界の未来を
考えることにつながっている。
そう思うのです。
仕事が届くほど、複雑になるほど、
その先にある一人の幸せを想う。
私たちは、三菱商事です。

世界とひとりのために。

Japanese Hospitality Wherever You Fly



Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER



www.fly-ana.com

寄附協賛企業一覧 (五十音順) List of Corporate sponsors of CIE Japan

AISIN

アイシン精機株式会社
AISIN SEIKI Co., Ltd

AICHI STEEL

愛知製鋼株式会社
AICHI STEEL CORPORATION

総合教育
生涯学習機関 **ECC**

株式会社ECC
ECC Co., Ltd.

JTEKT

株式会社ジェイテクト
JTEKT CORPORATION

ANA

全日本空輸株式会社
All Nippon Airways Co., Ltd.

DAIKIN

ダイキン工業株式会社
Daikin Industries, Ltd.

DENSO

株式会社デンソー
DENSO CORPORATION

DOUTOR

株式会社ドトールコーヒー
Doutor Coffee Co., Ltd.

豊田合成

豊田合成株式会社
TOYODA GOSEI CO., LTD.

TOYOTA

トヨタ自動車株式会社
TOYOTA MOTOR CORPORATION

豊田自動織機

株式会社豊田自動織機
Toyota Industries Corporation

豊田通商

豊田通商株式会社
Toyota Tsusho Corporation

TOYOTA
FINANCIAL SERVICES

トヨタファイナンシャル
サービス株式会社
TOYOTA FINANCIAL SERVICES
CORPORATION

トヨタ紡織

トヨタ紡織株式会社
TOYOTA BOSHOKU
CORPORATION

NIFCO

株式会社ニフコ
Nifco Inc.

Amway

日本アムウェイ合同会社
Amway Japan

NYK LINE

日本郵船株式会社
NIPPON YUSEN KABUSHIKI
KAISHA (NYK LINE)

HINO

日野自動車株式会社
Hino Motors, Ltd.

FKD | FUKADA
DENKI

地球と手をつなぐ、電材カンパニー。
深田電機株式会社
FUKADA DENKI

FUJITSU

富士通株式会社
Fujitsu Limited

brother

ブラザー工業株式会社
BROTHER INDUSTRIES, LTD.

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社
Mitsui Sumitomo Insurance
Company, Limited

SMBC 三井住友銀行

株式会社三井住友銀行
Sumitomo Mitsui Banking
Corporation

三菱商事

三菱商事株式会社
Mitsubishi Corporation

明治安田生命

明治安田生命保険相互会社
Meiji Yasuda Life Insurance Co.

森村豊明会

公益財団法人森村豊明会
MORIMURA HOUMEIKAI
FOUNDATION

アサヒグループホールディングス株式会社 / 東京海上日動火災保険株式会社 / パナソニック株式会社 / 矢崎総業株式会社

Asahi Group Holdings, Ltd. / Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd. / Panasonic Corporation / Yazaki Corporation

法人賛助会員一覧 (五十音順) Corporate members

明治安田生命保険相互会社 / 渡辺商事有限会社

Meiji Yasuda Life Insurance Co. / Watanabe Trading Co., Ltd.



公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念

国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative

Center for International Exchange

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアックス麹町 602
TEL : 03-3511-7171 FAX : 03-3511-7175

GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimach, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan
TEL : +81-03-3511-7171 FAX : +81-03-3511-7175

Email : manjiro@manjiro.or.jp URL : http://www.manjiro.or.jp